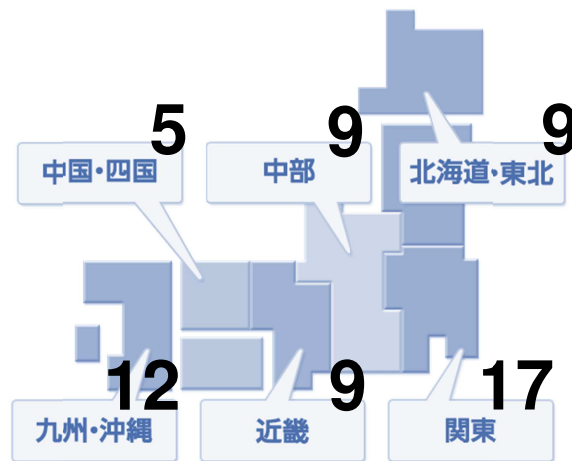


積算協会「認定校」とは？

次号から関東支部メルマガにて”**認定校だより**”が始まります。

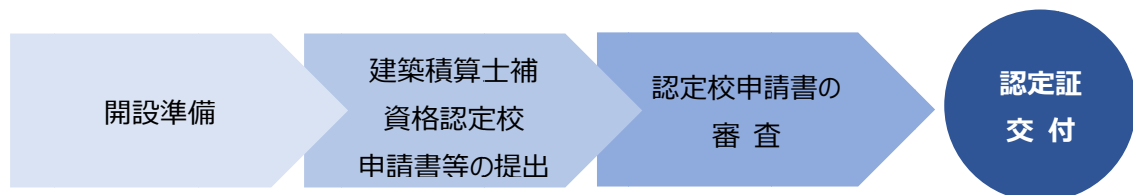
■認定校とは

建築積算講座の受講と積算士補資格の受験ができる教育機関です。2019年12月現在、全国で61校、関東支部では17校が認定されています。学生に対して積算やコストについての基礎知識を教育し、将来の建築界を担う人材育成に取り組んでいます。



■認定のながれ

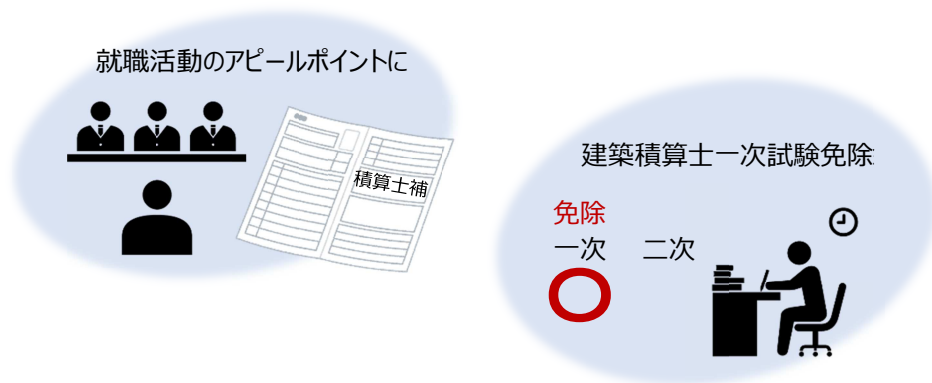
教育機関（大学、短期大学、専門学校その他、高専や高校、職業訓練校等）の申請を受け、建築積算士補評議委員会において認定審査を行います。協会指定のテキスト「建築積算」を使用した講座の実施や、当協会制定の標準シラバスを包含していること等の認定に必要な条件を満たしているか審査します。



■認定校で学ぶメリット

建築生産は経済活動であり、建築物のコストを算定する知識と技術は、建築に関係するすべての人に求められます。認定校で学び積算士補資格取得することは、**建築コスト**の基礎および建築数量の計測・計算の基礎スキルを習得したことの証となり、卒業後も建築生産の幅広い分野での活躍が可能となります。

認定校にて「建築積算講座」の所定単位を取得した学生は、建築積算士補試験の受験資格が得られます。試験に合格後、登録することで建築積算士補資格取得となります。建築積算士補は、学生が取得できる資格として就職活動時に履歴書に記載できる等実利的な機能も備え、**建築積算士資格試験の一次試験が免除となる資格にもなっています**。積算士を目指す学生は、認定校で積算士補資格を取得するのが最も近道といえるでしょう。



■関東支部の認定校（50音順）

浅野工学専門学校／関東職業能力開発大学校／国土館大学／芝浦工業大学／昭和女子大学／職業訓練法人全国建設産業教育訓練協会富士教育訓練センター／職業能力開発総合大学校／千葉農業職業能力開発短期大学校／中央工学校／筑波研究学園専門学校／東京工学院専門学校／東洋大学／日本工業大学／前橋工科大学／ものづくり大学／読売理工医療福祉専門学校／早稲田大学

次号から、認定校を順次ご紹介します。お楽しみに！